



2015年 教育学部 第5問

5 2つの関数 $f(x) = x^3 + x^2 - 5x$, $g(x) = x^3 - 2x^2 + ax + b$ について、曲線 $y = f(x)$ を C_1 , 曲線 $y = g(x)$ を C_2 とする。ただし、 a, b は定数である。

関数 $f(x)$ が極大となるときの x の値を k とし、点 $(k, g(k))$ における曲線 C_2 の接線の傾きは -18 であるとする。

さらに、2つの曲線 C_1, C_2 はいずれもある1点 P を通り、点 P における C_1 の接線と点 P における C_2 の接線が一致しているとき、次の問いに答えよ。

- (1) k の値を求めよ。
- (2) a, b の値をそれぞれ求めよ。
- (3) 直線 $x = k$ と y 軸、および2曲線 C_1, C_2 によって囲まれた部分の面積を求めよ。

$$(1) f'(x) = 3x^2 + 2x - 5 \\ = (3x+5)(x-1)$$

x	...	$-\frac{5}{3}$...	1	...
$f'(x)$	+	0	-	0	+
$f(x)$	↗	$\frac{175}{27}$	↘	-3	↗

極大 極小

∴ 増減表より、 $f(x)$ が極大となるのは、

$$x = k = -\frac{5}{3} //$$

$$(2) g'(x) = 3x^2 - 4x + a$$

$$\therefore g'(k) = -18 \text{ より、}$$

$$3 \cdot \left(-\frac{5}{3}\right)^2 - 4 \cdot \left(-\frac{5}{3}\right) + a = -18$$

$$\therefore a = -33 //$$

$f'(x) = g'(x)$ となる x を求める。

$$3x^2 + 2x - 5 = 3x^2 - 4x - 33$$

$$\therefore x = -\frac{14}{3}$$

$f(x) - g(x) = 0$ の解の1つが $x = -\frac{14}{3}$

∴ $3x^2 + 28x - b = 0$ に $x = -\frac{14}{3}$ を代入して、

$$b = -\frac{196}{3} //$$

$$\therefore (3) \quad 3x^2 + 28x + \frac{196}{3} = 0 \text{ を解くと、}$$

$$x = -\frac{14}{3} \text{ (重解)}$$

$$\text{また、} f(x) - g(x) = 3\left(x + \frac{14}{3}\right)^2 \geq 0 \text{ より、}$$

$$S = \int_{-\frac{5}{3}}^0 f(x) - g(x) dx$$

$$= \int_{-\frac{5}{3}}^0 3\left(x + \frac{14}{3}\right)^2 dx$$

$$= \left[\left(x + \frac{14}{3}\right)^3 \right]_{-\frac{5}{3}}^0$$

$$= \left(\frac{14}{3}\right)^3 - 3^3$$

$$= \frac{2015}{27} //$$